



# 力触覚伝送を有する 遠隔 PCR 検体採取システム



## 遠隔 PCR 検体採取システムの特徴

- ◆ リアルハプティクスによって、医療従事者が手先の感覚を確かめながら、遠隔操作で検体採取作業を行うことができます。
- ◆ 医療従事者の動作データを記録・蓄積することで、将来的な検体採取作業の自動化が見込まれます。

## PCR検査に求められるもの

- ・ 医療従事者の感染リスクの軽減
- ・ 医療機関利用者の安全・安心感
- ・ 検査増加に伴う柔軟な対応



## PCR検査の安全・安心な環境への実現

医療従事者と  
患者間の  
非接触になる  
遠隔操作

医療従事者が  
検査器具を通して、  
手元に実感触を  
得られる操作

本システムでは、リアルハプティクス技術を用いて、医療従事者がロボットを遠隔操作して検体を採取するため、被検者と医療従事者が物理的に隔離された状態での検体採取を可能としました。

## 医療従事者によるリアルな手元の感触を実体験

